

## 暮らしを エコニュース

### 今年の夏は クールシェアにチャレンジ

夏は、電力需要が高くなる季節です。特に、エアコンの使用は、家庭で使われる電力の半分以上を占めるといわれています。一人一人がエアコンの使用を控え、エアコンの稼働台数を減らすことで、電力の削減が期待できます。

過度な冷房に頼らず快適に過ごせるように服装の軽装化などを行うのが、クールビズ。今年の夏は一歩進んで、涼しい場所をみんなでシェア(共有)し、エアコンの稼働台数を減らす「クールシェア」にも取り組んでみませんか。

図書館などの公共施設やお店など暑さを忘れて過ごせる場所に集まったり、自然が多くて涼しい場所に行ったりするのが、クールシェアです。日常生活のいろいろな場面で、無理なくできる範囲でクールシェアを実践しましょう。

#### 家庭で

エアコンをそれぞれの部屋で使わず、1つの部屋に集まって家族団らんの時間を過ごしましょう。

#### 地域で

自宅のエアコンを止めて、ご近所の家が集まって過ごしましょう。

#### 自然の中で

木陰や水辺など涼しい場所に行って過ごしましょう。

#### まちで

図書館やカフェなど、身近で涼しい場所に行って過ごしましょう。

※くわしくは環境計画課(☎20-1533)へ。



### 消費生活相談

## Q&A

### 住宅をリフォームするときの 注意点

**Q** 住宅の水回りのリフォームを考えています。業者に工事を依頼する際に注意することを教えてください。

**A** 住宅の増改築や屋根工事・壁工事など、住宅リフォーム工事についてのトラブルの相談が多く寄せられています。「高額な工事価格で契約させられた」という相談のほか、最近では「見積書をとったが提示された金額は妥当だろうか」「契約書に詳細な内容が書かれていない」など見積書や契約書についての相談が増えています。トラブルに遭わないためにも、工事を始める前に次の点に注意しましょう。

#### 複数の事業者から見積もりをとって比較検討する

リフォームの内容を具体的に伝え、同じ条件で見積もりを

依頼し、金額だけでなく施工内容や仕様、数量、単価などをはっきり提示してもらい比較しましょう。その場合、前もって複数の事業者に見積もりを依頼していることを伝え、見積書の作成は無料かどうかを確認しておきましょう。また、内容に不明な点があれば、納得がいくまで事業者の説明を求めましょう。

#### 必ず契約書を取り交わす

契約書を受け取ったら、事業者の説明と契約書の内容に違いがないか、よく確かめましょう。口約束はトラブルの原因になりかねません。工事の大小を問わず、必ず契約書を取り交わすようにしましょう。工事内容についての取り決めは、書面にしてもらい、図面などもきちんと受け取るようにしましょう。

#### \*リフォーム見積チェックサービス

住宅リフォーム・紛争処理支援センターの「住まいのダイヤル」(☎0570-016-100、月～金曜日 午前10時～午後5時)は、住宅についての相談窓口です。電話相談のほか、契約前であれば実際の図面・見積書を送付して、無料でチェックや助言を受けることもできます。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。